



えひめ



完成した東予港中央地区耐震強化岸壁
(平成30年7月22日撮影)

Contents

- 東予港中央地区耐震強化岸壁供用式典を挙
- 「みなとオアシス マリンパーク新居浜」登録証交付式
- リフレッシュ瀬戸内（西条市、四国中央市、伊予市）
- サマー！エコキッズスクール
- 松山みなと見学会
- 平成30年7月豪雨への対応
- 若手職員コラム



大型フェリー着岸状況

東予港中央地区耐震強化岸壁供用式典を挙

東予港は、四国で唯一、大阪港とのフェリー航路が就航しており、背後企業をはじめ西日本を中心とした全国各地の企業における広域的な物流拠点として機能しています。

東予港中央地区では、貨物量の増加に伴う船舶の大型化に対応するとともに、大規模地震発生時の緊急物資等の輸送拠点を確保することを目的に、平成26年度から複合一貫輸送ターミナル整備事業として、耐震強化岸壁(水深7.5m)、航路、泊地、ふ頭用地、臨港道路を整備しています。

今回、耐震強化岸壁(水深7.5m)が供用されたことにより、大型フェリー(15,000トン級)が着岸可能になり、トラック積載台数が約3割増加するなど、物流の効率化と経済活動の活性化が期待されています。また、震災後すぐに緊急物資等を海上から搬入することが可能になり、震災後も安定した物流機能を確保し、地域経済活動を支えることができます。

式典には、地元選出の国会議員、県議会議員、市議会議員及び地元関係者など約140名の方々に参加いただきました。高橋愛媛県東予地方局長(愛媛県知事代理)の式辞、浅輪国土交通省大臣官房技術参事官(港湾局長代理)の挨拶後、来賓の塩崎衆議院議員、白石衆議院議員、山本順三参議院議員、井原参議院議員、山本博司参議院議員から挨拶をいただきました。その後、亀岡松山港湾・空港整備事務所長が事業概要説明を行い、玉井西条市長の挨拶の後、テープカットを行いました。



日時:平成30年7月28日(土)
 場所:愛媛県西条市今在家地先
 四国開発フェリー(株)新ターミナルビル内
 主催:国土交通省四国地方整備局、愛媛県、西条市

閉	テ	挨	事	電	来	来	挨	式	開	次
式	ー	拶	業	報	賓	賓	拶	式	第	
カ	ッ	ト	概	披	紹	介	拶	辞		
ツ	ト		要	露			明			



今回の供用により、東予港は広域的な物流拠点として、ますます重要な役割を担うこととなります。当事務所では、今後も地域住民とのコミュニケーションを図り、地域住民と一体となった社会整備・地域づくりを推進していきたいと考えています。



「みなとオアシス マリンパーク新居浜」登録証交付式

愛媛県新居浜市の重要港湾である新居浜港において、「マリンパーク新居浜」がみなとオアシスとして新規登録されることになり、登録証交付式を行いました。

「みなとオアシス」とは、地域住民の交流や観光の振興を通じて地域の活性化につながる「みなと」を核としたまちづくりを推進するため、住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設として、国土交通省港湾局が申請に基づき登録するものです。

今回の登録により、みなとオアシスは四国地方で12箇所（全国で121箇所）になります。（H30.8.16現在）

日時：平成30年7月1日（日）9:30～9:55

場所：マリンパーク新居浜イベント広場（愛媛県新居浜市垣生三丁目乙324番地）



リフレッシュ瀬戸内（西条市、四国中央市、伊予市）

「受け継ごう きれいで豊かな瀬戸の海」を合い言葉に、市民ボランティアや地域の方々による海浜清掃活動「リフレッシュ瀬戸内」が毎年実施されています。



当事務所の職員も、西条市、四国中央市及び伊予市で開催された活動に参加しました。どの海岸も大勢のボランティアの方々に集まっていたいただき、多くのゴミが回収されました。



H30.7.1(日) 西条市



H30.7.1(日) 四国中央市



H30.7.15(日) 伊予市



集合写真
(全体拠点地である伊予市にて)

サマー！エコキッズスクール ～調べよう！松山近海のごみ浮遊状況～

松山市主催の「サマー！エコキッズスクール」という自然の大切さを学ぶ体験型の環境教室の講座の1つとして、8月2日（木）に、海洋環境整備事業の学習会と港湾業務艇「くるしま」の船上から松山近海のごみパトロールを実施しました。

午前の部と午後の部に分かれ、小学生34名とその保護者の方に参加していただき、海洋環境問題について学んでいただきました。



松山みなと見学会



「海の日」関連行事として、8月9日（木）に「松山みなと見学会」を開催しました。

本見学会は、参加者に“みなと”が果たす役割を理解してもらうことを目的としており、27回目の開催となる今年は、小学生25名とその保護者の方に参加していただきました。

会議室で当事務所の仕事紹介を行った後、港湾業務艇「くるしま」に乗船して海から松山港・松山空港を見学し、“みなと”に関する知識を深めていただきました。



平成30年7月豪雨への対応

平成30年6月28日から7月8日頃にかけて、西日本を中心に北海道や中部地方など全国各地で集中豪雨による被害が発生し、当事務所では港湾業務艇による支援物資の輸送など災害支援・対応を行いました。

- 断水中の上島町へ、港湾業務艇「くるしま」で飲料水 3,048 リットルを輸送
- 同町へ、(一社)日本埋立浚渫協会と連携し、船舶を活用して生活用水を輸送
- 海面清掃兼油回収船「いしづち」による漂流ごみの回収 (7/8～8/14の回収実績：1,433 m³)
(参考：平成29年度年間回収実績：596 m³)



上島町にて「くるしま」から飲料水を降ろす様子



多関節クレーンを使用して「いしづち」船上に流木を回収



「いしづち」で回収したごみを岸壁に陸揚げ

若手職員コラム



総務課 品質管理係の清水と申します。私はこの4月に、香川県高松市にある四国地方整備局 港湾空港部 港湾管理課から当事務所に異動して参りました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。私自身、松山での勤務は初めてであり、物理的・執務内容的に工事現場との距離が縮まり、日々新しい事に面を向かわせ切磋琢磨しております。

さて、当事務所が位置する松山港ですが、平成31年度に大型クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」が寄港予定となっており、その際には多くの方に松山での観光を楽しんでいただきたいと思っております。

そこでお勧めしたいのが、古風な町並みの「三津浜商店街」です。伊予鉄道高浜線 三津駅のすぐ近くにあり、明るい路地に敷かれた白い石タイルとレトロな建物が素敵な風景を創り出しています。三津浜のソウルフード「三津浜焼き」のお店や、かき氷の美味しいレトロなお店、そのほか様々な方を魅了するお店が並んでおり、松山の良き所の一つであると思います。また、フォトジェニックな町並みが撮影できますので、写真撮影が趣味という方にもお勧めの場所です。

もちろん、松山の良き所はこれら以外にも数多くありますので、是非色々な所へ立ち寄っていただき、「松山へまた来よう」と思っていたいただければ幸いです。



編集後記

暑い日が続いておりますが、皆様体調はいかがでしょう。私は毎日スポーツドリンクを常備しており体調管理には気をつけています。近年では室内でも熱中症にかかるケースが多発しており注意が必要です。クーラーと扇風機を併用することで、涼しい空間を効果的に維持し、厳しい残夏を乗り越えましょう。



サマー！エコキッズスクールにて船内説明中

企画調整課 村上

< 事務所のご案内 >

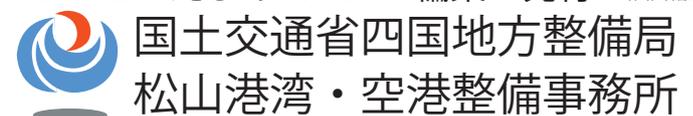
■松山港湾・空港整備事務所

〒791-8058 松山市海岸通2426-1 【TEL】089-951-0161 【FAX】089-946-8010

■東予港出張所

〒799-1353 西条市三津屋南2-15 【TEL】0898-64-3650 【FAX】0898-65-5187

Coastline えひめ No.36 編集・発行 (紙面編集/須上)



【e-mail (企画調整課)】 pa.skr-mtjm-i88s3@mlit.go.jp
【URL】 <http://www.pa.skr.mlit.go.jp/matsuyama/index.html>
【海とみなとの相談窓口】 0120-497-370 (全国共通フリーダイヤル)
受付時間 9:30～12:00、13:00～17:00 (土・日・祝祭日・年末年始を除く)